適正処理から循環型社会の実現へ廃棄物の排出抑制・リサイクル・

保全し、私たちの生活環境を守るためきれいでさわやかな水環境を

環境の若手職員からのひとこと

A さん 入庁 4 年目

【所属】環境政策課廃棄物対策係 技師 【学歴】富山大学大学院理工学教育部 理工学研究科化学専攻修了

【担当業務】

- ・産業廃棄物収集運搬業の許可
- · PCB 廃棄物対策



富山県の環境職を選んだ理由を教えてください

大学で化学を学んでいたので、化学の知識を生かせる仕事がしたいと思い、民間の製薬企業の研究職も検討しましたが、大気や水質などより広い分野にかかわることができる県の環境職のほうが自分に向いていると感じ、県の環境職を選びました。また、生まれ育った富山県の自然や環境に関心があり、富山県の環境の保全にかかわりたいと思っていたことも理由の一つです。

仕事のやりがいについて教えてください

廃棄物の処理方法や取り扱いについて悩みを抱えている業者や住民の方の相談にのる仕事をしています。その際に、法律の説明をして、悩みを抱えている相談者さんの助けになれた時に非常にやりがいを感じます。

環境職は、私たちの健康や身近な生活環境を守る大切な仕事であり、環境問題に関心の高い人にとっては、お薦めの仕事だと思います。

Yさん 入庁2年目

【所属】環境保全課水質保全係 技師 【学歴】富山大学都市デザイン学部 地球システム科学科卒業

【担当業務】

- ・工場排水の指導 ・公共用水域調査
- 富山湾の水質保全対策

富山県の環境職を選んだ理由を教えてください

中学時代に環境問題に興味を持ち始め、大学では地球温暖化が要因の一つとされる気象災害について学び、年々深刻化する気象災害を防止するには環境保全対策が必要不可欠だと感じ、環境職を選びました。また富山県では全国に先駆けて「レジ袋無料配布廃止」を行い、実際にゴミや CO_2 の排出量削減の効果をもたらしており、愛着のある富山で県民の方に協力していただける環境への取組みを推進したいと思い選びました。



富山県内にある河川、湖沼や海域の水質を調査し、私たちに欠かせない水環境を保全する仕事をしています。また、水質汚濁防止法に基づき工場排水の指導も行います。これらの調査や指導の結果、公共用水域がきれいに保たれていることがわかるとやりがいを感じます。

環境職は将来の生活環境のために重要であり、大気や水などの幅広い業務に携われることから自分自身も成長できる魅力ある職だと思います。



現

〇さん 入庁2年目

【所属】企業局水道課 技師

【学歴】富山高等専門学校専攻科

エコデザイン工学専攻

【担当業務】

- ·水質分析機器 保守点検委託 設計·発注
- ·水質検査·試験結果公開



富山県の環境職を選んだ理由を教えてください

地元である富山県の暮らしを支える仕事がしたいと思ったからです。 また、これまで学んできた化学の知識を生かし、多角的な視点から地域の 環境保全に貢献できると考え環境職を選びました。

仕事のやりがいについて教えてください

浄水場で使用している分析機器等の保守や、水道水を供給するための施設の維持に関わる工事について、環境や水質の面からサポートを行っています。日々の生活に直結する水道業務に携わることで、地域の安心・安全な暮らしを支えることにやりがいを感じています。

自分の仕事が地域社会全体の健康と快適な暮らしに貢献していると実感できる点が、この仕事の魅力だと思います。

Tさん 入庁2年目

【所属】消防課ガス火薬保安係 技師

【学歴】金沢大学大学院自然科学研究科

自然システム学専攻修了

【担当業務】

- ・高圧ガス施設の許認可・検査
- 液化石油ガス販売事業者の許認可・指導

富山県の環境職を選んだ理由を教えてください

富山県は、豊かな自然環境がある一方で、日本海屈指の工業集積地であるという一面もあり、環境職として公害防止から自然環境の保全まで幅広い業務にチャレンジできるのではないかと考えました。また、私は民間企業で高分子材料の製造技術開発に携わった経験があり、そこで得た化学や保安に関する知識や経験が活かせることができると考えたことも選んだ理由の一つです。

仕事のやりがいについて教えてください

身近なエネルギーでもあるエルピーガスの保安確保に関わる業務を行っています。ガスの物性や製造・利用方法について理解する上で、大学や前職で学んだ知識を活かすことができ、様々な工場での許可審査、検査を通じて、現場での新たな知見を得ることもできるので、やりがいを感じています。

環境職は、新しいことに積極的にチャレンジし、富山県の環境問題に貢献 したい方にとって、魅力的な職場だと思います。